

2020年（令和2年度）  
 税務職員 適性試験の問題例

検査1 この検査は、手引の表の指定された列から数字を取り出して計算を行い、その答えのある選択肢の番号と同じ位置にマークをするものです。なお、①、②・・・は、手引の表の列の番号を表します。

(手引)

	①	②	③	・・・
a	1	2	3	
b	9	5	4	
c	8	7	6	

例題(1) ②：最小の値にbを掛ける。

1	2	3	4	5
10	12	14	16	18

例題(1) では、②の列の最小の値は2、bの値は5になるので、指示された計算の式は「2×5」となり、その答えは「10」です。「10」は選択肢「1」の位置にありますから、マークシートの1に記入します。

検査2 この検査は、情報I、II・・・に示した英文字や数字を分類表に従ってア、イ、ウに直し、その結果に対応する組合せが手引の表の中にあればその数字1～4の位置に、なければ5の位置にマークをするものです。

(分類表)

情報 分類	I	II	III
ア	A, B	1~3	s, t
イ	C, D	4~6	u, v
ウ	E, F	7~9	w, x

例題(2)

情報I	情報II	情報III
A	8	t

(手引)

情報 組合せ	I	II	III
1	イ	ア	ウ
2	ア	ウ	ア
5	対応しない		

例題(2) では、情報IはAなので分類表に従いアに直せます。同様に情報IIはウに、情報IIIはアに直すことができ、この組合せは手引中の2（I＝ア、II＝ウ、III＝ア）に該当しますから、2にマークします。

2020年（令和2年度）  
税務職員 適性試験の問題例

検査3 この検査は、与えられた表の中で一度しか現れない単語の欄を二つ特定し、見本の表と照らし合わせて、それらの欄と同じ位置にある文字の組合せを挙げている選択肢の番号と同じ位置にマークをするものです。なお、選択肢中の文字の組合せは上からあいうえお順又はアルファベット順に記載しています。

(見本の表)

あ	い	う	え
お	か	き	く
け	こ	さ	し

例題(3)

物理	化学	国語	生物
数学	体育	英語	体育
数学	国語	物理	化学

1	2	3	4	5
あ	え	え	き	こ
え	き	さ	こ	し

例題(3)では、表の中で一度しか現れない単語は「生物」と「英語」であり、他の単語は全て二つあります。見本の表で「生物」は「え」の位置、「英語」は「き」の位置にあり、「えき」は選択肢「2」の位置にありますから、マークは2になります。